



第45期 中間報告書

平成26年1月1日 ▶ 平成26年6月30日

palro®



富士ソフト 株式会社

「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつける イノベーション企業グループ」を目指して活動してまいります



代表取締役 会長執行役員

代表取締役 社長執行役員

野澤 宏

坂下 智保

株主の皆様には、平素格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第45期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日まで）における日本経済は、消費税率引き上げの影響が限定的であったことに加え、政府の各種経済対策の効果もあり、企業収益、設備投資、雇用情勢が上向き、引き続き回復基調を示してまいりました。また、情報サービス産業におきましても、企業の業績回復に伴い、既存システムの更改や先進ICT技術分野への投資が拡大しつつあります。

こうした状況の下、当社グループは、中期方針である「高付加価値事業構造への挑戦と創造」をより一層推し進め、「ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ」を目指し、国内ソフトウェア市場の成長率を上回る業績を収めてまいりました。

【当中間期の取り組みと業績について】

システム構築分野での取り組み

システム構築分野では、自動車や工作機械等、ソフトウェア制御の重要性が高まっている機械制御分野、スマートデバイス等の普及を背景にネットワーク高速化等への対応が求められる社会インフラ分野、継続的に先進ICT技術の活用を進めているネットビジネス分野等を中心に売上を拡大し、経年的に需要が減少しているモバイル関連開発をカバーして増収に結び付けてまいりました。また、さらなる業容拡大のため、これまで慎重に進めてきた人材採用の強化・拡大を行っております。

プロダクト・サービス分野での取り組み

プロダクト・サービス分野では、当社の戦略商材であるスマートドキュメントサービス「moreNOTE」やICTを活用したスマートな授業運営を実現する総合教育ソリューション「みらいスクールステーション」に加えて、介護福祉分野での導入が進むコミュニケーションロボット「PALRO（パルロ）」につきましては、メディア利用を含めて、積極的なプロモーション活動を進めてまいりました。また、各ベンダーとの連携を強化した結果、ライセンスビジネスが前年から大幅に伸ばいたしました。

グローバル分野での取り組み

グローバル分野につきましては、平成26年1月に、連結子会社である株式会社ヴィンクスが、アセアン地域における大手総合小売業向けのサポート拠点及び開発拠点としての機能を担うため、ベトナムに現地法人を設立いたしました。

当中間期の業績について

こうした中、第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は752億7百万円（前年同一期間増減率6.9%増）となり、販売費及び一般管理費は132億89百万円（前年同一期間増減率1.8%増）、営業利益は39億36百万円（前年同一期間増減率16.7%増）となりました。また、証券系関連会社の持分法による投資利益が減少したため、経常利益は41億61百万円（前年同一期間増減率9.6%減）、四半期純利益は22億8百万円（前年同一期間増減率30.8%減）となりました。

株主の皆様におかれましては、これまでと変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（注）前年同一期間は、当第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日から平成26年6月30日）に対応する前年の同一期間（平成25年1月1日から平成25年6月30日）であります。

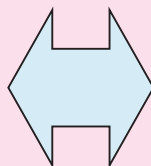
ICTの発展をお客様価値向上へ結びつけるイノベーション企業グループ

お客様のさらなる「付加価値の向上」「新たなビジネスの創出」「競争優位性の強化」に繋げる

中期目標 高付加価値事業構造への挑戦と創造

付加価値の向上

現場力強化
マーケット創出(含 海外)
販管コスト適正化



プロダクト化・サービス化推進

クラウド(C)(含：ネット関連)
ロボットテクノロジー(R)
モバイル(M)(含：様々なデバイス)

<基本戦略>

受託ビジネス基盤の強化

プライム化の推進

プロダクト化の推進

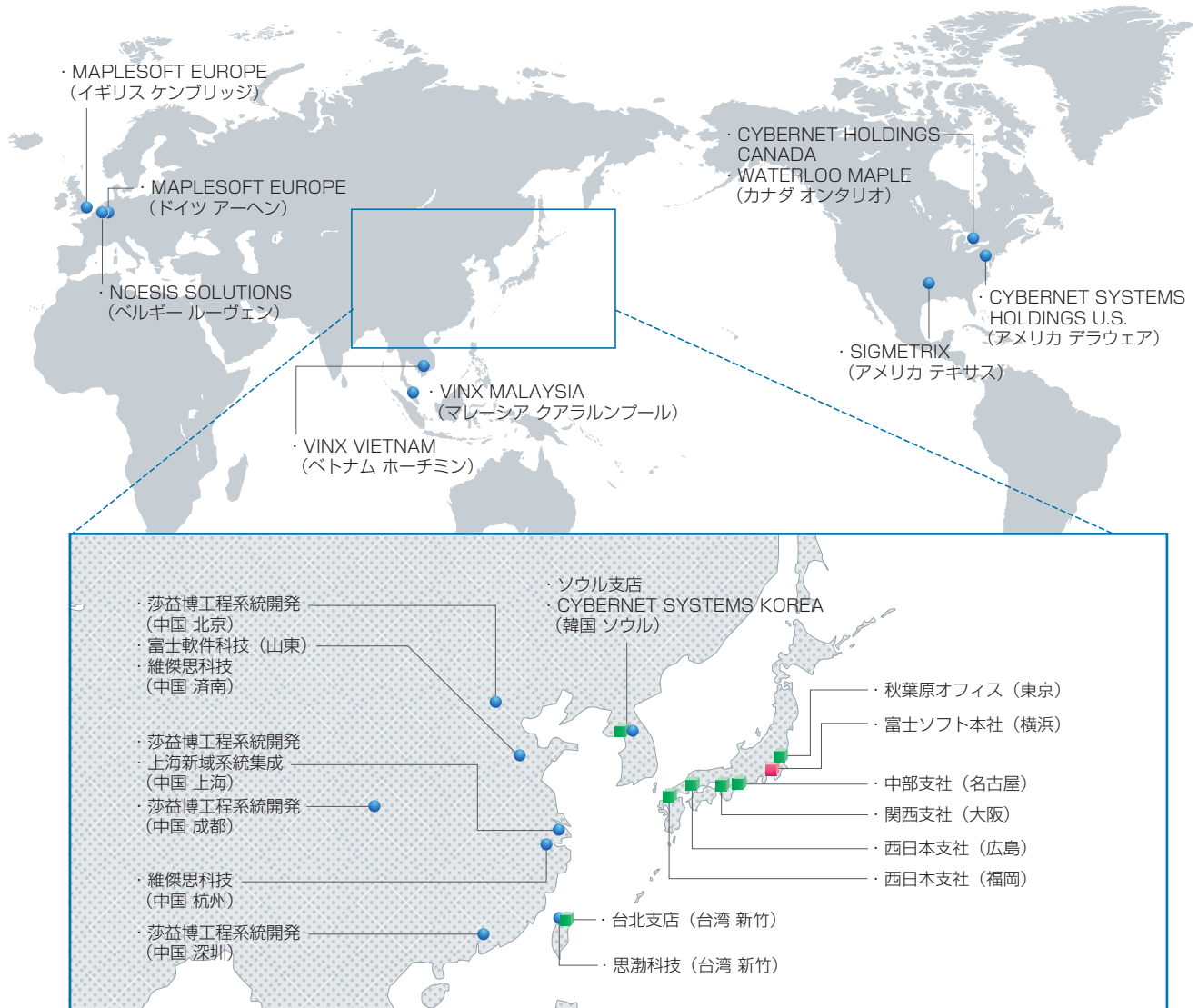
グローバル化の推進

グループ力の強化

Global Network

グローバルネットワーク

■ 富士ソフト本社 ■ 富士ソフト支社／支店／事務所 ● 富士ソフトグループ企業



プロダクト・サービス分野における当社の重点プロダクト

moreNOTE[®]

moreNOTEは、ドキュメントや動画、画像などをサーバーで一元管理し、タブレット/スマートフォンから簡単に閲覧・共有できるサービスです。ペーパーレス会議やプレゼンテーションなど、様々なビジネスシーンでタブレットやスマートフォンを効率的に活用することができ、新しいモバイルワークスタイルを実現します。

moreNOTEは、航空会社におけるマニュアルの電子化やドラッグストアにおける資料管理コスト削減に寄与する等、平成24年8月の販売開始以来、450社を超える企業に導入されています。



moreNOTE (タブレット画面)

palro[®]

平成26年6月、日本政府が発表した改訂版の日本再興戦略の中で、「ロボットによる新たな産業革命の実現」について掲げられ、ロボットの普及を推進することが盛り込まれました。これまでロボットテクノロジーは、工場や通販の物流倉庫などで産業用ロボットが活躍してきましたが、今後は、医療、介護、農業、交通など、より生活に密着したロボットの活用に期待が集まっています。

当社の開発したコミュニケーションロボット「PALRO」(パルロ)は、平成26年5月に経済産業省の平成26年度「ロボット介護機器 開発・導入促進事業(開発補助事業)」に採択されました。また、平成24年6月に高齢者福祉施設に販売を開始して以来、150を超える施設に導入され、マスコミでも度々取り上げられています。



高齢者福祉施設で活躍するPALRO

総合教育ソリューション

みらいスクールステーション[®]

平成21年に販売を開始した「みらいスクールステーション」は、現在までに130校を超える学校等に導入され、教育現場の意見を反映し、デジタルテレビやプロジェクター、タブレット端末などを活用して、学校へのICT導入を促進し、環境改善を図っていく総合教育ソリューションへと進化しています。

平成26年5月に東京ビッグサイトで開催された「第5回教育ITソリューションEXPO」への出展では、来場者に実際にタブレットとデジタル教科書を使用して「みらいスクールステーション」を活用した模擬授業をご体験いただきました。



模擬授業の様子



みらいスクールステーション
(デジタルテレビまたはプロジェクター画面)

Topics

北九州オフィスを開設

平成26年8月18日、福岡県北九州市に北九州オフィスを開設しました。北九州地区は、製造業を中心とした工業都市として日本の経済成長を支えてきましたが、昨今では、主要な成長産業としてロボット産業やスマートコミュニティ事業にも注力しています。

北九州オフィスでは、自動車向け関連事業やロボット事業、そしてスマートコミュニティ事業をはじめとするエネルギー関連を中心とした分野で組込みソフトウェアの開発や業務系システムの構築について営業面の強化を図ることを目指して、12名で事業を開始し、2018年度までに100名体制に拡大する予定です。

再生医療事業化のための新会社を設立

平成26年2月28日、今後、国の進める再生医療サービス事業認定に対応し、これまで蓄積してきた知財・ノウハウを事業資産として、本格的な「再生医療（製造販売業、細胞加工業）」に関する事業化を進めるため、新会社「富士ソフト・ティッシュエンジニアリング株式会社」を設立しました。

事業としては、製造販売事業（再生軟骨）、サービス事業（細胞加工・保存）、システム事業（周辺機器）分野等であり、再生軟骨製品メーカーと細胞増殖・保存サービスを両輪として、進めてまいります。

中国現地法人を設立

平成26年4月3日、中国での事業拡大を図るため、当社100%出資の現地法人として、山東省済南市に富士軟件科技(山東)有限公司を設立しました。

オフショア開発の一層の拡大を見込むとともに、成長市場として期待される中国マーケットでの事業の拡大を目指して、中国国内有数の経済発展地域である山東省済南市に現地法人を設立し、現地の日系企業や中国企業のお客様に向け、組込み技術を基盤としたサービスを提供してまいります。

なお、富士軟件科技(山東)有限公司は、平成22年3月に開設した台北支店、平成24年7月に開設したソウル支店に続く当社3番目の海外拠点となります。



開所式での当社代表取締役社長執行役員坂下智保の挨拶



済南オフィス受付

連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期連結会計 期間末(第45期) 平成26年6月30日現在	前連結会計年度末 (第44期) 平成25年12月31日現在
●資産の部		
流動資産	53,577	51,907
現金及び預金	15,071	14,345
受取手形及び売掛金	27,282	28,260
有価証券	3,017	2,302
たな卸資産	2,309	2,119
繰延税金資産	2,313	1,742
その他	3,585	3,137
固定資産	101,616	102,615
有形固定資産	68,566	69,493
無形固定資産	7,391	8,100
投資その他の資産	25,659	25,020
資産合計	155,194	154,522
●負債の部		
流動負債	43,408	39,855
買掛金①	8,773	7,433
短期借入金②	11,364	15,507
コマーシャル・ペーパー②	8,000	4,000
未払費用・賞与引当金	6,752	5,746
未払法人税等	1,467	275
工事損失引当金	95	79
その他	6,954	6,812
固定負債	14,743	19,595
長期借入金②	4,582	9,426
その他	10,160	10,169
負債合計	58,151	59,450
●純資産の部		
株主資本	90,948	89,075
その他の包括利益累計額	△ 4,437	△ 4,269
新株予約権	30	21
少数株主持分	10,502	10,244
純資産合計	97,042	95,072
負債純資産合計	155,194	154,522

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期連結累計期間(第45期) 平成26年1月1日から 平成26年6月30日まで	前年同一期間 平成25年1月1日から 平成25年6月30日まで
売上高	75,207	70,328
売上原価	57,982	53,905
売上総利益	17,225	16,422
販売費及び一般管理費①	13,289	13,050
営業利益	3,936	3,372
営業外収益	227	337
営業外費用	167	260
持分法による投資損益②	165	1,152
経常利益	4,161	4,601
特別利益③	31	499
特別損失④	104	700
税金等調整前四半期純利益	4,088	4,400
法人税等合計	1,465	990
少数株主損益	414	219
四半期純利益	2,208	3,190

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表のポイント

①買掛金 (前期末差+1,339百万円)

ライセンス販売の増加などにより増加いたしました。

②短期借入金 (前期末差△4,142百万円)

コマーシャル・ペーパー (前期末差+4,000百万円)

長期借入金 (前期末差△4,843百万円)

約定返済に伴い、合計で4,986百万円減少いたしました。

連結損益計算書のポイント

- ①**販売費及び一般管理費 (+238百万円)**
継続的に管理経費は抑制したものの、営業強化のための販売費や採用研修費などが増加いたしました。
- ②**持分法による投資損益 (△987百万円)**
エース証券の減益に伴い減少いたしました。
- ③**特別利益 (△468百万円)**
前年に子会社間の合併に伴う持分変動利益(ウィンクス:455百万円)を計上いたしました。
- ④**特別損失 (△596百万円)**
前年に固定資産減損損失(東証コンピュータシステム:534百万円)及び子会社間の合併関連費用(ウィンクス:117百万円)を計上いたしました。

配当金について

平成26年12月期第2四半期の中間配当金につきましては、当第2四半期決算を踏まえ、1株当たり14円(前期※)同14円)とさせていただきます。

※平成25年4月1日から平成25年9月30日まで

HPのご案内

当社のHPでは、IR情報やプレスリリース等の最新情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。

<http://www.fsi.co.jp/>



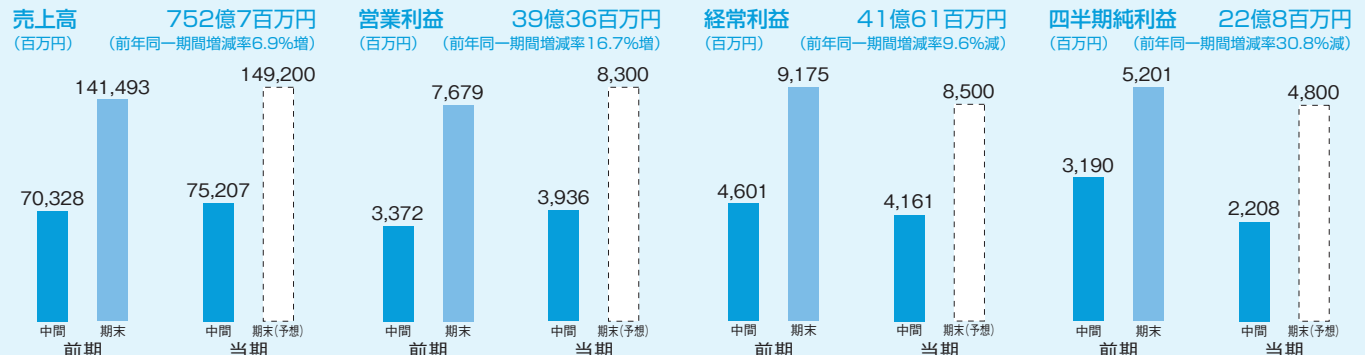
有価証券報告書、四半期報告書については、当社HPの他、金融庁の運営するEDINETでもご確認いただけます。

<http://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

■連結財務ハイライト(中間期) Financial Highlights

決算のポイント

- 売上高は単体、連結子会社各社が概ね好調だったことにより増収
◇売上高は第1四半期に引き続き単体、連結子会社各社が概ね好調に推移し、前年同一期間比106.9%の75,207百万円となりました。
- 営業利益は増益、経常利益、四半期純利益は持分法投資利益の減少により減益
◇営業利益は単体及びウィンクスが増益だったことなどにより、前年同一期間比116.7%の3,936百万円となりました。
- ◇経常利益、四半期純利益は持分法投資利益の減少により減益となりました。



※平成25年12月期より決算日を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、同一期間で比較するため、前期については、中間期は平成25年1月1日から平成25年6月30日、通期は平成25年1月1日から平成25年12月31日の累計実績を使用しております。

全日本ロボット相撲大会®、INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT

当社は、「ロボット作りを通して『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供する」ことを目的に、国内最大規模のロボット競技大会「全日本ロボット相撲大会®」を平成2年より毎年開催しております。第26回となる今年の全国大会では、約1,300台の“ロボット力士”が全国各地で熱戦を繰り広げ、地区大会を勝ち進んだ64台が全国大会に進み、優勝者には文部科学大臣杯及び文部科学大臣賞が授与されます。

また、当社が考案したロボット相撲は海を渡り、世界各国で様々な規格の大会が開催されるようになりました。「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT」は、全日本ロボット相撲大会が第25回大会を迎えたのを機に、プレ大会として昨年末に開催しましたが、本年より、正式な大会として開催し、ロボット相撲が競技として開催されている海外8大会の上位入賞者と、「第26回全日本ロボット相撲全国大会」の優勝者で世界1位を決定します。



本年度ポスター

障がい者雇用の推進

当社は特例子会社である富士ソフト企画株式会社を通じて、障がい者雇用に積極的に推進しています。富士ソフトグループ7社に特例子会社制度を適用し、富士ソフトグループ全体の雇用率は2.15%に達しています。

同社は日本で最多の精神障がい者を雇用する企業として、そのノウハウを活かした就労支援プログラムを構築し、数多くの就労希望者をサポートするとともに、障がい者雇用促進に関する講演会やセミナー、年間で800名を超える見学者の受け入れなど、積極的に対応してまいりました。平成21年、平成23年には、職場改善好事例 厚生労働大臣賞（最優秀賞）を受賞しました。

また、平成26年4月～7月の3ヵ月間、同社は公益財団法人東京しごと財団より委託をうけ、就労支援プログラム「障害者委託訓練」を実施しました。

さらに、同社では平成26年10月より、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく障害福祉サービス事業として、「就労移行支援事業」をスタートする予定です。

今後も障がいの有無に関わらず、健常者と同じ環境で無理なく働けるよう、より働きやすい環境を整えてまいります。



障がい者委託訓練の様子

被災地支援（ボランティア）の取り組み

当社は、岩手県奥州市より認可を受け、平成24年11月に「特定非営利活動法人IT工房ひのき」を設立しました。「IT工房ひのき」ではICTを活用した様々な復興支援活動を行っており、当社社員は、「IT工房ひのき」主催イベントを通して様々なボランティアに積極的に参加しています。さらに、東日本大震災の被災地のみならず、福島県大沼郡の昭和村・三島町の雪かきボランティアなど、活動の範囲を拡げています。

<平成26年1月～平成26年7月の取り組み>

- 福島県大沼郡の昭和村・三島町の雪かきボランティア
- 岩手県宮古市の仮設住宅住民向けパソコン教室（指導員として参加）
- 福島県西会津町の限界集落向け地域支援活動（菜種の脱穀、生活道路の補修など）
- 山形県南陽市の豪雨災害ボランティア
- 福島県西会津町物産及び岩手県宮古市販売支援ボランティア（秋葉原東部納涼祭にて実施）



雪かきボランティアに参加した当社社員

株式の状況 (平成26年6月30日現在) Stock Information

会社概要 Corporate Data

●株式の状況

- 発行可能株式総数……………130,100,000株
- 発行済株式の総数……………33,700,000株
- 株主数……………9,657名
- 単元株式数……………100株

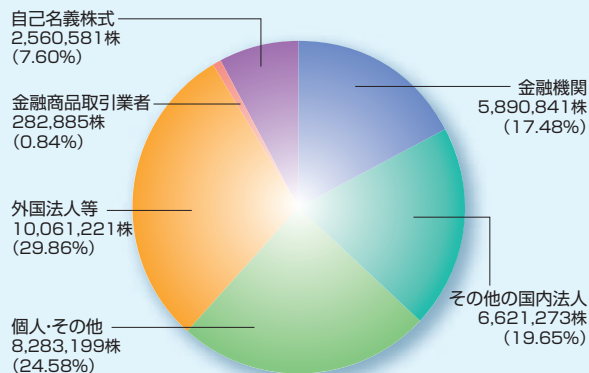
●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社エヌエフシー	3,228	10.37
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY	2,281	7.33
野澤 宏	2,142	6.88
ノーザントラストカンパニーエイブイエフシーリュースタックスエグゼンブテッドベンションファンズ	1,341	4.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,209	3.88
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,146	3.68
新井隆二	1,022	3.28
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー)アカウントノントリーティー	740	2.38
野澤則子	629	2.02
富士ソフト社員持株会	599	1.93

(注) 1. 当社は、自己株式を2,560,581株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は自己株式を除いて算出しております。

●所有者別株式分布状況



●概要 (平成26年6月30日現在)

名称 富士ソフト株式会社
 英語名称 FUJI SOFT INCORPORATED
 本社所在地 〒231-8008 神奈川県横浜市中央区桜木町一丁目1番地
 TEL : 045-650-8811 (大代表)
 設立 1970年(昭和45年)5月15日
 資本金 262億28万円
 従業員 5,090名

●役員 (平成26年9月1日現在)

代表取締役会長執行役員 野澤 宏
 代表取締役社長執行役員 坂下 智保
 取締役常務執行役員 竹林 義修
 取締役常務執行役員 豊田 浩一
 取締役常務執行役員 野澤仁太郎
 取締役 佐藤 諭
 取締役 二見 常夫※1
 取締役 油田 信一※1
 常勤監査役 生嶋 滋実
 監査役 石村英二郎※2
 監査役 元石 一雄※2
 監査役 石井 茂雄※2

専務執行役員 山口 昌孝
 常務執行役員 渋谷 正樹
 常務執行役員 須藤 勝
 常務執行役員 田原 大
 執行役員 木村 宏之
 執行役員 布目 暢之
 執行役員 安江 令子
 執行役員 内藤 達也
 執行役員 白石 善治
 執行役員 原井 基博
 執行役員 猪原 幸裕
 執行役員 前川 政喜
 執行役員 岡嶋 秀実
 執行役員 新井 世東
 執行役員 山岡 寛典
 執行役員 堤 健二
 執行役員 三木誠一郎

※1は社外取締役

※2は社外監査役

■株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日	株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
期末配当基準日	12月31日	同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL：0120-232-711（通話料無料）
中間配当基準日	6月30日	公告掲載URL	http://www.fsi.co.jp/ir/notify/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公 告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
定時株主総会	毎年3月に開催		
単元株式数	100株		

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【配当金計算書について】

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

なお、配当金を証券口座でお受取り（株式数比例配分方式）の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。

■「第26回全日本ロボット相撲全国大会」 「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT 2014」

「第26回全日本ロボット相撲全国大会」と「INTERNATIONAL ROBOT SUMO TOURNAMENT 2014」を下記にて開催いたします。マス席、昼食のご用意もさせていただきますので、株主の皆様におかれましては、ぜひ会場へご来場の上、土俵の上で繰り広げられるスピーディでパワフルな戦いをご覧ください。

ご来場の際、本「第45期中間報告書」をご持参の上、会場受付にてご提示ください。



開催日：平成26年12月14日(日)

開催場所：両国国技館(東京都墨田区横網1-3-28)

全日本ロボット相撲大会 公式サイト URL <http://www.fsi.co.jp/sumo/index.html>

■富士ソフト公式Facebookページのご案内

製品・サービスに関する情報や、イベント開催などの最新情報を配信しています。ぜひご覧ください。

名称 富士ソフト株式会社 URL <https://www.facebook.com/FUJISOFT.japan>

富士ソフト株式会社 www.fsi.co.jp

本社 〒231-8008 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目1番地 TEL：045-650-8811 (大代表)

